

Press Release

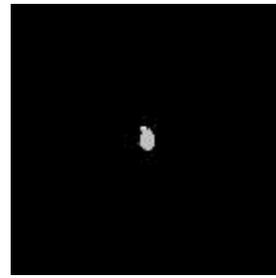
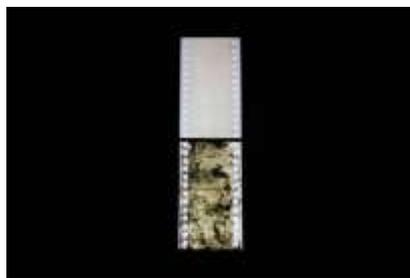
【報道関係各位】

2018年7月吉日

公益財団法人ポーラ美術振興財団

ポーラ美術館 9月30日より「平川祐樹—映画の見る夢」展開催
日本初公開の「Nitrate Dreams」シリーズ全3作品を展示
会期：2018/9/30(日)～12/2(日)

ポーラ美術館（神奈川県・箱根町）は、2018年9月30日（日）から12月2日（日）まで現代美術展示スペース「アトリウム ギャラリー」にて「平川祐樹—映画の見る夢」展を開催いたします。本展覧会では、平川が2017年に制作した3点からなるシリーズ作品「Nitrate Dreams」を日本で初めて展示いたします。



左から：Grains of Film - Silver Nitrate / 2017 / ビデオインスタレーション / 4K / 11分11秒ループ / サイレント
Wounded Film / 2017 / 2面映像 / オリジナル4K / 3分ループ / サイレント
Three Minutes of Silver / 2017 / 銀

平川祐樹は、これまで映像を主軸として、場所やモノに宿った時間をテーマにした作品を制作してきました。近年は特に、映画やフィルムといった題材を扱いながら、「記憶」や「記録」、「生」と「死」といった普遍的なテーマを強く感じさせるような作品を制作しています。

「Nitrate Dreams」シリーズの制作の発端は、作家がアンティーク・マーケットで見つけた一片の映画フィルムでした。ひどく傷んだフィルム片はただれ、画像は今にも溶け出してしまいそうな状態でした。平川はそれらの画像を丁寧に水中ではがし取り、銀の粒子を抽出しました。かつてフィルム上で画像を構成していた銀粒子は、映像作品《Grains of Film - Silver Nitrate》（2017年）において、金色に輝く水中を漂い、新たな画像を構成してゆきます。また作家は、その映画フィルムからはがし取った銀粒子を小さな塊へと再鑄造しました。光り輝く銀塊の中に映画のワンシーンを見ることはできませんが、3分間というフィルムの時間尺がおさめられた小さな銀塊《Three Minutes of Silver》（2017年）は、鑑賞者の想像力を掻き立てます。

また、これらの一連のプロセスは、かつての映画産業が1940年代まで一般的に行ってきた、映画フィルムのリサイクルと銀の再鑄造を連想させます。また、錬金術で行われてきた「蒸留」や「還元」といったプロセスをも思い起こさせます。映画とは、映像を未来に向けて記録し記憶するために人間が生み出したメディアです。しかしその意図—夢に反して、古いフィルムは長い年月に耐えうることなく劣化が進み、いつかは消滅する運命にあります。本展覧会「映画の見る夢」では、その壮大な夢の一端が託された小さなフィルム片から、映像（＝非物質）と、結晶（＝物質）を抽出し、夢のありかを呈示することを試みます。

■平川 祐樹（ひらかわ・ゆうき） プロフィール：

1983年名古屋市生まれ。メディア考古学的な視点を通して、場所や物質に宿る時間を即物的に呈示する映像作家。近年では特に、物質の燃焼や蒸留、浄化といった錬金術的手法を使い、古い映画フィルムから銀を抽出したり、フィルムの灰を平面へと置き換える作品を制作している。2013年ポーラ美術振興財団在外研修員としてベルリン・ドイツに滞在。2015年には文化庁新進芸術家海外研修員に選出される。主な個展に「映画になるまで 君よ高らかに歌へ」アンドーギャラリー（東京、2018年）、「The Better Way Back to the Soil」ダブル・スクエア・ギャラリー（台北、2017年）、「Close Your Eyes」クンストラハウス・ベタニエン（ベルリン、2015年）、「Same Places, Different Phases - Energy, Matter, and Time」クンストラフトヴェルク（ライプツィヒ、2015年）など。またグループ展に「台北デジタル・アート・フェスティバル」（2017年）、「19th DOMANI・明日展」国立新美術館（2016年）、「札幌国際芸術祭 2014」、「あいちトリエンナーレ 2013」など。

■ポーラ美術館について (<http://www.polamuseum.or.jp/>)：

2002年に神奈川県箱根町に開館。ポーラ創業家2代目の鈴木常司が40数年間にわたり収集した、西洋絵画、日本の洋画、ガラス工芸、古今東西の化粧道具など総数約1万点を収蔵。

・開館時間：9：00-17:00（入館は16：30まで）

・休館日：無休（展示替えのための臨時休館あり）

・所在地：〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

・TEL：0460-84-2111



■本件に関するお問い合わせ：

ポーラ美術館 広報担当：中西、藤田

TEL:0460-84-2111 / FAX: 0460-84-8108

ポーラ美術館 広報事務局（プラップジャパン内） 担当：名取、屋木

TEL: 03-4570-8172 / FAX: 03-4580-9155 MAIL: polamuseum.pr@prap.co.jp